

第2回生命科学系3研究科合同セミナー報告

谷口 喜一郎（京都大学大学院生命科学研究所，特定講師）

2023年3月10日（金）に、「第2回生命科学系3研究科合同セミナー ～めざせ！近未来のPI～」が開催されました。本セミナーは、東北大学（大学院生命科学研究所）・京都大学（大学院生命科学研究所）・大阪大学（大学院生命機能研究所）の3大学の生命科学系研究科が連携して、若手研究者の自立をサポートするとともに研究科間の人材交流・人材流動を活性化する目的で2022年に立ち上げられたものです。第2回開催となりました今回は、前回同様にZoomでのオンライン形式で行われ、参加登録者は188名でした。本セミナーでは、前回好評だった模擬ジョブトークに加えて、新たに前回のスピーカー役を引き受けてくださった山方先生のその後のジョブハンティング経験談、さらには審査員役によるパネルディスカッションといった企画を加えて行われました。当日、一部のキャンパスでのネットワーク障害により参加希望者の一部が参加できないというトラブルがあったため、参加登録者にはオンデマンド視聴の環境を提供いたしました。

セミナーでは、まず、前回の模擬ジョブトークスピーカーである山方恒宏 准教授（東北大学）が、その後のジョブハンティング経験談を語っていただきました。山方先生からは、公募への応募マラソンにおいて経験した精神的負担など、ジョブハンティングにおいて若手研究者がもつべき心構えについてリアルなお話を頂けました。続いて、スピーカー役として山城佐和子 講師（京都大学）・横山武司 助教（東北大学）・橋本昌和 准教授（大阪大学）の3名の先生方、審査員役として上田昌宏 教授（大阪大学）・田村宏治 教授（東北大学）・渡邊直樹 教授（京都大学）廣瀬哲郎 教授（大阪大学）・倉永英里奈 教授（東北大学）・井垣達吏 教授（京都大学）の6名の先生方で模擬ジョブトークが行われました。いずれのスピーカーの先生方も本番さながらのプレゼンテーション資料を準備しており、自身のブランディングを個性的に行っている様子が印象的でした。審査員の先生方からは、長期的ビジョンを提示することの重要性やポストとの差別化をどのように表現するかといった、キーとなる審査ポイントをいくつも提示していただきました。最後にスピーカーから審査員役への質問および審査員役のパネルディスカッションが行われました。自身の研究を審査員の先生方にいかに理解してもらおうかといったプレゼンテーションの本質の部分から、公募要領に書かれているキーワードの重要性といった応募者が気になっている部分について活発な議論が行われました。

本セミナーの参加者は大学院生と若手研究者が8割以上を占めており、ジョブトークへの強い関心がうかがえます。また、今回新たに企画された、スピーカー役から審査員役への質問やパネルディスカッションは時間が足りなくなるほど盛り上がり、公募要領や人材の評価基準といったより具体的な内容について多くの若手研究者が強い関心を持っていることが分かりました。



スピーカーと審査員役の先生方のディスカッションの様子

開催概要

開催日時：3月10日（金）14：00～17：30 + 懇親会

開催場所：Zoom ミーティング

世話人：

大阪大学大学院生命機能研究科 廣瀬 哲郎 教授; 金子 涼輔 准教授

京都大学大学院生命科学研究科 井垣 達吏 教授（幹事）

東北大学大学院生命科学研究科 杉本 亜砂子 教授; 田村 宏治 教授

ポスター：



第2回 生命科学系3研究科合同セミナー

めざせ! 近未来のPI

2023
3.10 参加無料
Zoom開催(事前登録制)
14:00~17:30
終了後、自由討論・懇親会

3大学の生命科学系の研究科が連携して若手研究者の自立をサポートし、研究科間の人材交流・人材流動を活性化する目的で、セミナーを行います。

PIをめざす3研究科の新進気鋭の研究者(近未来のPI候補)による「模擬ジョブトーク」と審査員役の教員による質疑という形式で行います。また、「前回スピーカーの経験談」、「スピーカーから審査員への質問コーナー」、「審査員パネルディスカッション」も実施します。「研究者として独立するためには何が必要なのか」を学生さんや若手教員が考える好機となるはず。みなさん是非、お集まりください!

幹事・問い合わせ先
京都大学大学院生命科学研究科・総務掛
〒606-8501 京都市左京区吉田近町
TEL.075-753-9221

speaker 1	speaker 2	speaker 3
山城 佐和子 講師 京都大学大学院生命科学研究科 専任助教 大阪大学大学院生命機能研究科 上田 浩亮 教授 東北大学大学院生命科学研究科 田村 宏治 教授	横山 武司 助教 東北大学大学院生命科学研究科 専任助教 京都大学大学院生命科学研究科 高橋 聖博 教授 大阪大学大学院生命機能研究科 眞淵 智郎 教授	橋本 昌和 准教授 大阪大学大学院生命機能研究科 専任助教 東北大学大学院生命科学研究科 飯久 英重 教授 京都大学大学院生命科学研究科 井垣 達吏 教授

organizers
■東北大学大学院生命科学研究科 / 杉本 亜砂子 教授、田村 宏治 教授
■大阪大学大学院生命機能研究科 / 阪瀬 哲郎 教授、金子 涼輔 准教授
■京都大学大学院生命科学研究科 / 井垣 達吏 教授

プログラム

14:00-14:05 開催挨拶・コンセプト説明（京都大学 福澤 秀哉 研究科長）

14:05-14:20 山方 恒宏 准教授（東北大学）

前回スピーカーからジョブハンティングの経験談 + 質疑応答

14:20-15:10 山城 佐和子 講師（京都大学）

「分子可視化で迫る流動力伝達機構」

審査員役（主）： 上田 昌宏 教授（大阪大学）

審査員役（副）： 田村 宏治 教授（東北大学）

15:10-16:00 横山 武司 助教（東北大学）

「クライオ電子顕微鏡を用いて、蛋白質合成装置リボソームの動きを可視化する」

審査員役（主）： 渡邊 直樹 教授（京都大学）

審査員役（副）： 廣瀬 哲郎 教授（大阪大学）

休憩（10分）

16:10-17:00 橋本 昌和 准教授（大阪大・生命機能、佐々木洋 研究室）

「モザイク胚解析が切り拓く発生学」

審査員役（主）： 倉永 英里奈 教授（東北大・生命科学）

審査員役（副）： 井垣 達吏 教授（京都大・生命科学）

17:00-17:10 スピーカーから審査員への質問コーナー

17:10-17:25 審査員パネルディスカッション + 全体討論

17:25-17:30 閉会挨拶（京都大・生命科学：井垣 達吏）

17:30-18:00 自由討論・懇親会